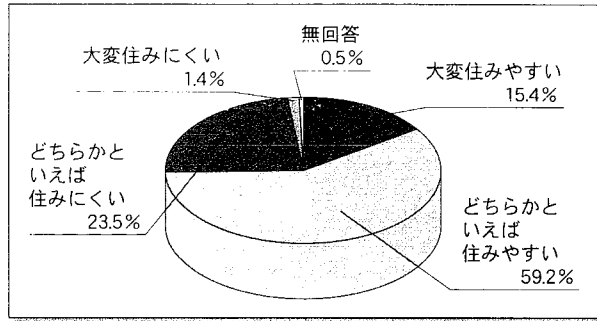


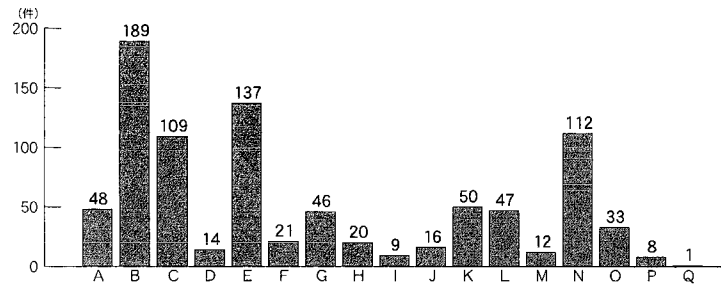
# ◆ 第4次月潟村総合開発計画



## Q あなたは月潟村を住みやすいところだと思いますか？

村の居住歴30年以上の方が多数を占めていて、他の市町村との比較ができないのではという懸念もあるが、「たいへん住みやすい」、「どちらかといえば住みやすい」が74.6%である。「どちらかといえば住みにくい」と答えた方が4分の1近くあることも見逃せない。

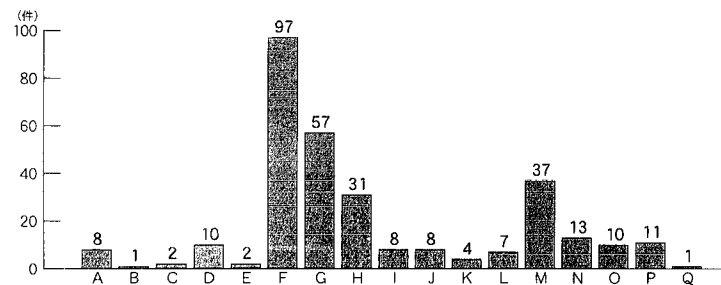
## Q 住みやすい理由



住みやすい理由として、「自然環境に恵まれている」が189件と最も多く、次いで「公害が少ない」「住んでいる人の人情や気風がよい」「食べ物が新鮮である」が100件を越えている。

- A 気象条件に恵まれている
- B 自然環境に恵まれている
- C 食べ物が新鮮である
- D 物価が安い
- E 公害が少ない
- F 交通の便がよい
- G 買い物など日常生活に便利である
- H 病院など医療機関に恵まれている
- I スポーツ施設が整い、活動が活発である
- J 文化施設が整い、活動が活発である
- K 教育施設が整い、環境にも恵まれている
- L 住宅事情・住宅環境に恵まれている
- M 自分にあったよい働き場所がある
- N 住んでいる人の人情や気風がよい
- O 祭や行事に個性があり、郷土としての親しみや住民同士の連帯感がある
- P その他
- Q 無回答

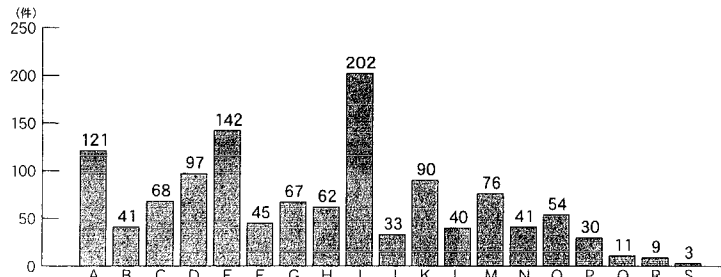
## Q 住みにくい理由



住みにくいとしてあげられている理由として、「交通の便が悪い」が97件で「買い物など日常生活に不便である」が57件、「よい働き場所がない」が37件である。車の運転のできない方、または苦にする方等“交通弱者”にとって交通の便は最大の悩みであると考えられる。

- A 気象条件に恵まれていない
- B 自然環境に恵まれていない
- C 食べ物が新鮮でない
- D 物価が高い
- E 公害が多い
- F 交通の便が悪い
- G 買い物など日常生活に不便である
- H 病院など医療機関に恵まれていない
- I スポーツ施設が少なく、活動が沈滞している
- J 文化施設が少なく、活動が沈滞している
- K 教育施設が少なく、環境にも恵まれていない
- L 住宅事情・住宅環境に恵まれていない
- M よい働き場所がない
- N 住んでいる人の人情や気風がよい
- O 祭や行事に個性がなく、郷土としての親しみや住民同士の連帯感がない
- P その他
- Q 無回答

## Q あなたは今後の村づくりにおいて、どのような分野に力を入れるべきだと思いますか？ 次のうちから3つ選んでください。



利用者が少なく廃線となった新潟交通電鉄とその代替バスの利便性に原因があるのか、回答者の約半数が「バスなどの公共交通機関の充実」を選択している。回答数から車を運転できる、できないを問わず選択されているものと考えられる。次いで多いのは「老人福祉の充実」で、高齢化社会の現実性、介護保険制度への関心等の影響もあると思われるが、村の福祉制度等の周知をしてその充実度を判断してもらう必要もあるものと思われる。「農業の振興」については、当村の基幹産業であることを踏まえ、深刻な政策課題として今以上の取り組みが必要である。

以下、次号に掲載します。

- A 農産物の振興
- B 工業の振興
- C 商業の振興
- D 保健・医療の充実
- E 老人福祉の充実
- F 児童福祉の充実
- G 学校教育の充実
- H スポーツ、レクリエーション活動、文化活動など社会教育、生涯学習の充実
- I バスなどの公共交通機関の充実
- J 道路の整備
- K 上下水道の整備
- L 自然保護、環境保全や公害対策の充実
- M 雇用対策の充実
- N 交通安全、防災、防犯対策の充実
- O 行政への村民の参加の促進や行政改革の推進
- P コミュニティ活動(地域の自主的活動)の育成、強化
- Q 国際交流、国際化の推進
- R その他
- S 無回答

# 住民意向調査集計結果速報

抽出数：600  
回答数：422

## Q あなたの年齢は？

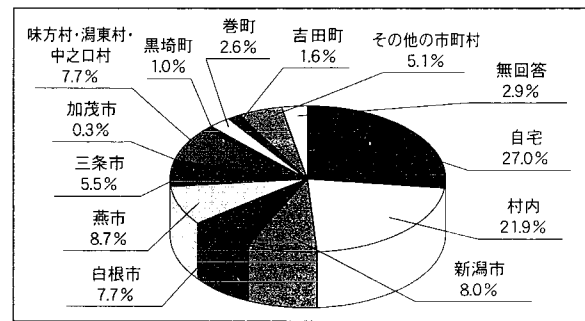
20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	無回答
10.4%	15.4%	20.6%	16.6%	20.4%	16.4%	0.2%

## Q あなたの性別は？

男	女	無回答
50.0%	47.2%	2.8%

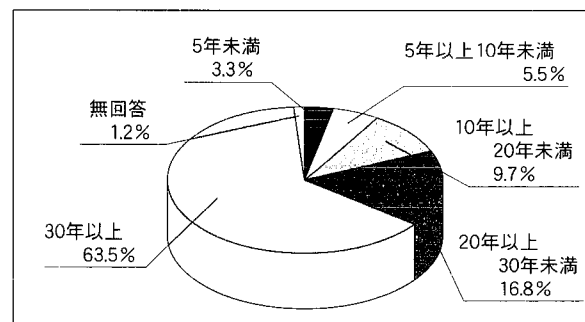
## Q あなたの職業は？

農林漁業の 自営	商業・工業・ サービス業の自営	自由業(借借、 弁護士、芸術家など)	給与所得者(会社員、 公務員など)	学生	主婦	無職	その他	無回答
10.0%	14.7%	0.7%	41.7%	1.2%	12.1%	16.4%	1.9%	1.4%



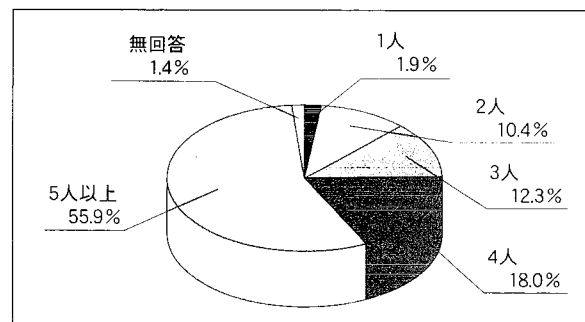
## Q あなたの勤務先はどこですか？

自宅と村内で半数近くを占めている。自宅は店主または専従者と考えられる。村内の勤務者は兼業農家の方が村内事業所に勤務していることも要因と考えられるが、形態は不明であるが村内事業所に意外と多くの方が勤務しているように思われる。村外では燕市、新潟市、白根市の順となるが、他の近隣市町村へも分散している。



## Q あなたは月潟村に住んで何年になりますか？

居住年数30年以上が、63.5%と高いのは、回答者40歳以上の割合とほぼ符合する。5年未満には新団地の方の回答者が多数含まれていると考えられる。



## Q あなたの家族は何人ですか？

前回10年前の調査では、5人以上の世帯が67%あったのに対し、今回の調査では55.9%になっている。確実に少子化が進んでいることが伺える。また、60歳以上の方で2人という回答も集計時に多く見受けられたことから、これからの少子高齢化対策の重要性を再認識しなければならない。